

幼・小・中学校統廃合の廃校跡地利用を軸とした、～佐伯市再チャレンジ・地域活性化リ ニューアル構想～

都道府県名	大分県	
作成主体名	佐伯市	
区域の範囲	佐伯市の全域	

地域再生計画の概要

佐伯市は、平成 17 年 3 月 3 日に合併し、九州一の広さを有しており、少子高齢化の波と行財政改革の推進による市町村合併により、これまで 20 校が廃校となった。しかし、学校は地域に根ざした地域住民との交流の場であり、地域作りの象徴である。このため、佐伯市全域に点在する、幼・小・中学校跡地（廃校の校舎・体育館・校庭等）を NPO 法人や民間企業の協力を受けて、地域の特性や要望に合わせ有効利用することにより、地域の活性化による地域の再生を目指す。なお、今回は 2 校を福祉施設とコミュニティ施設に転用する。

適用される支援措置

- ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化

